## ９　外国語

**指導と評価の年間計画（シラバス）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅰ | ３ | 第１学年 | 〇〇〇「〇〇〇〇〇〇〇」  〇〇〇「〇〇〇〇〇〇〇」 |

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DOリストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。  ・事実と意見などを区別して話すことができる。  ・・・・・・・・・・・・・など | コミュ英Ⅰ  インタビューテスト  スピーチ  英語表現Ⅰ  インタビューテスト  スピーチ | ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。  ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。  ・・・・・・・・・・・・・など | コミュ英Ⅰ  ライティングテスト  定期考査  英語表現Ⅰ  ライティングテスト  定期考査 | ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。  ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。  ・・・・・・・・・・・・・など | コミュ英Ⅰ  リスニングテスト  定期考査 | ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。  ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。  ・・・・・・  など | コミュ英Ⅰ  リーディングテスト  音読テスト  定期考査 |

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 観点 | コミュニケーションへの  関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての  知識理解 |
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。  学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

４ 学習の活動

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単元  (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
| Lesson ○  ( ○時間) | 海外に渡って成功を収めた日本人が、どのようにして自分の夢を見つけ、それを実現していったかについて、インタビューを通して紹介する内容。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。  ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| 「外国語表現の能力」 | | | |
| ・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。  ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。 | ・各セクションの内容を口頭で要約する。  ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。 | ・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。  ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。 | ・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。  （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する） |
| 「外国語理解の能力」 | | | |
| （本単元では設定しない） | ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 | （本単元では設定しない） |  |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| ・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S’+V’ ～など）の使い方を理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S’+V’ ～など）の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Lesson ○  (○時間) | 宇宙飛行士が、宇宙ステーションでどのような生活を送っているかを紹介する内容。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| ・宇宙について知っている情報や、宇宙について考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。 | ・各セクションを読む前に、宇宙について知っている情報や、宇宙について考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。 | ・宇宙について知っている情報や、宇宙について考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。 | ・ペアでの言語活動を観察する。  ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| 「外国語表現の能力」 | | | |
| ・興味をひかれた宇宙実験や宇宙での生活について、適切に書く。 | ・セクションごとに、興味をひかれた宇宙実験や宇宙での生活について、ワークシートに英語で書く。 | ・興味をひかれた宇宙実験や宇宙での生活について、適切に書くことができる。 | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| 「外国語理解の能力」 | | | |
| ・宇宙飛行士が、宇宙ステーションでどのような生活を送り、どのような宇宙実験を行っているかについて、読んだことを理解する。 | ・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、宇宙実験や宇宙での生活について読み、イメージとともに、その内容を理解する。 | ・宇宙飛行士が、宇宙ステーションでどのような生活を送り、どのような宇宙実験を行っているかについて、読んだことを理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| ・目的などを表現する不定詞の使い方を理解する。  ・動名詞の使い方を理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・目的などを表現する不定詞の使い方を理解している。  ・動名詞の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単元  (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | | 単元の評価規準 | | 評価方法 | |
| Lesson ○  ( ○時間) | 動物の睡眠について、その特性を説明する内容。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | | | |
| （本単元では設定しない） | | ・ワークシートを利用して、セクションごとに動物の睡眠の特性について例示する表現を用いた対話をペア・ワークで行う。 | | （本単元では設定しない） | |  |
| 「外国語表現の能力」 | | | | | | |
| ・動物の睡眠についての説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現と比較表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。 | | ・ワークシートを用いて、セクションごとに動物の睡眠の特性について、例示する表現と比較表現を用いて簡潔な説明文を書く。 | | ・動物の睡眠についての説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現と比較表現を用いて簡潔に説明する文章を書くことができる。 | | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| 「外国語理解の能力」 | | | | | | |
| ・動物の睡眠についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。 | | ・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、動物の睡眠とその特性について読み、イメージとともに、その内容を理解する。 | | ・動物の睡眠についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉えることができる。 | | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | | |
| ・比較表現の使い方を理解する。  ・例示する表現の使い方を理解する。 | | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | | ・比較表現の使い方を理解している。  ・例示する表現の使い方を理解している。 | | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Lesson ○  ( ○ 時間) | 三人の人物が外国語を習得した経験を通して、母語と外国語について筆者の考えを述べた内容。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| ・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。 | ・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。 | ・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。  ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| 「外国語表現の能力」 | | | |
| （本単元では設定しない） | ・ワークシートを利用して、三人の人物の外国語習得経験についての対話をペア・ワークで行う。 | （本単元では設定しない） |  |
| 「外国語理解の能力」 | | | |
| ・三人の経験に関する事実と、筆者の考えを区別して聞く。 | ・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。 | ・三人の経験に関する事実と、筆者の考えを区別して聞くことができる。 | ・定期考査のリスニングテストにおいて、事実と考えを区別して聞き取れているかを判断する。 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景について理解する。 | ・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。 | ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景について理解している。 | ・定期考査のリスニングテストにおいて、文化的背景をもとに、正しく聞き取れているかを判断する。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Lesson ○  ( ○ 時間) | 日本そして世界の水問題について、データや数値を示しながら、説明する内容。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| ・間違うことを恐れず、積極的に水問題についての情報や考えについて話す。 | ・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。 | ・間違うことを恐れず、積極的に水問題についての情報や考えについて話している。 | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| 「外国語表現の能力」 | | | |
| ・この単元で学んだ語句や表現を用いて、水問題についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話す。 | ・水問題について、データや数値などの情報を再話し、自身の考えなどを、グループで互いに発表しあう。 | ・この単元で学んだ語句や表現を用いて、水問題についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話すことができる。 | ・グループでの言語活動を観察する。  ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| 「外国語理解の能力」 | | | |
| ・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。 | ・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。 | ・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。 | ・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| ・つながりを示す語やフレーズを理解する。  ・仮定法過去の使い方を理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・つながりを示す語やフレーズを理解している。  ・仮定法過去の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| Lesson ○  ( ○ 時間) | 近現代の歴史を象徴する写真を示しながら、歴史から何を学び、現代に生かすべきかを問いかける内容。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| ・間違うことを恐れず、積極的に近現代の歴史についての情報について話す。 | ・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながら歴史について簡単な英語で説明する。 | ・間違うことを恐れず、積極的に近現代の歴史についての情報について話している。 | ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| 「外国語表現の能力」 | | | |
| ・近現代の歴史についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話す。 | ・近現代の歴史を象徴する写真を示しながら、その歴史について説明し、自分の考えを話す。 | ・近現代の歴史についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話すことができる。 | ・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。  （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する） |
| 「外国語理解の能力」 | | | |
| ・近現代の歴史について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。 | ・関連した画像などを見ながら、近現代の歴史について読み、イメージとともに、その内容を理解する。 | ・近現代の歴史について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| ・仮定法過去完了の使い方を理解する。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・仮定法過去完了の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |